

令和6年度当初予算の主な新規・拡充事業

☆＝新規事業 ★＝内容拡充

☆18 ★31

(単位:千円)

件名	事業費	概要
1.未来を担う個性豊かで元気な人が生まれるまち		
★ (3) 妊婦健康診査費	65,502	妊婦の健康管理の充実と経済的負担の軽減を図るため、公費負担を行っている14回分の妊婦健康診査について、母体への負担や経済的負担が大きい多胎妊婦に対し、追加で5回分の診査費の助成を行います。
☆ (5) 産婦健康診査費	6,738	産後うつ等産婦の心身の不調及び新生児への児童虐待の予防を図るため、出産後間もない時期の産婦に対し、産婦健康診査2回分に係る経費の助成を行います。
★ (7) 子ども医療費	316,831	3歳から中学3年生までの児童を対象として、通院及び入院医療費の自己負担分の一部を助成している子ども医療費について、7年1月より助成を拡大します。 【入院】 3歳から中学生まで自己負担なし 【通院】 3歳から就学前まで自己負担なし 小・中学生の自己負担額を500円/月に見直す
★ (10) 夏休み児童預かりモデル事業費補助	4,050	学童保育所(クラブ)の待機児童の解消及び児童の健全育成を目的に、夏休み期間に実施している児童の預かり事業について、実施施設を増やし、受け入れ可能児童数の拡大を図ります。
☆ (11) 学童保育所等定員超過受入支援補助	7,068	学童保育所(クラブ)の待機児童解消に向けて、利用児童数が多い時間帯などに支援員を3名以上配置し、定員を超えた受入れを行う事業者に対し、運営費の上乗せ補助を行います。
★ (13) 学童保育所整備事業費	221,954	学童保育所(クラブ)の待機解消を目指し、定員を拡大するため、大牟田中央校区における新たな学童保育所の整備を行うとともに、手鎌校区における学童保育所建替えのための設計等を実施します。
★ (16) 病児・病後児保育事業費	24,037	小学校までの子どもが病気又は回復期にある際に、保護者の就労等により家庭で保育ができない場合、看護師や保育士が専用スペースで一時的に預かる病児・病後児保育事業について、定員を増やし利便性向上を図ります。
☆ (22) 出産祝品贈呈事業費	3,100	子どもの出生を祝福するとともに、健やかな成長を願い、記念品を贈呈します。
☆ (23) 新入学祝品贈呈事業費	10,219	保護者の家計負担軽減のため、小学校、中学校、特別支援学校入学時に必要な学用品等の一部を贈呈します。
☆ (27) こども計画策定費	5,000	子育て世代に魅力的なまちづくりを推進するため、国のこども大綱や、福岡県こども計画を勘案し、大牟田市のこども施策に関する大牟田市こども計画を策定します。
★ (28) 学カブラッシュアップ推進事業費	14,754	小・中学校へのスタディサポーターの派遣による児童生徒の実態に応じた指導を実施します。加えて、タブレット端末で利用できる学習支援アプリの活用や学力調査の実施により、個に応じた学びを進め、児童生徒の学力向上を図ります。

件名	事業費	概要
★ (30) 小中一貫教育推進事業費	27,450	市立の小学校と中学校に順次、小中一貫教育制度を導入し、義務教育9年間を見通した教育課程に基づく指導を行います。6年度は、宮原中学校区・宅峰中学校区・松原中学校区・歴木中学校区・橋中学校区において、地域学校協働活動推進員を配置し、生徒指導面等への対応や「地域とともにある学校」づくりに取り組みます。
★ (32) きめ細かな指導体制推進事業費	42,704	習熟度別や課題別の少人数授業を実施するため、非常勤講師を派遣します。加えて、教員が授業や教材研究に注力できるよう、各学校に学校支援スタッフを配置するとともに、夜間中学に非常勤講師を派遣します。
☆ (34) キャリア教育支援事業費	800	地元企業との連携により、キャリア教育に関する講話や職場体験学習を実施し、キャリア形成の萌芽期にあたる中学生に、望ましい勤労観・職業観の礎を形成します。
★ (35) スクールソーシャルワーカー活用事業費	38,337	児童生徒を取り巻く様々な事案に対応するため、スクールソーシャルワーカーを増員し、相談しやすい体制の構築や関係機関との連携による支援の充実を図ります。
☆ (36) ハートフルスクールプロジェクト推進事業費	22,281	不登校児童生徒の多様な学びの場を確保するため、校内教育支援センター「ハートフルルーム」や、学校外の居場所「サテライトスペース」を設置するとともに、スクールカウンセラーの配置の拡充や学習指導員の配置などに取り組みます。
★ (37) 特別支援教育支援員活用事業費	158,000	LD(学習障害)・ADHD(注意欠陥/多動性障害)などにより支援が必要な児童生徒への学校生活や学習の支援を行う支援員の充実を図ります。
☆ (39) 学校給食費負担軽減事業費	142,252	保護者の経済的な負担の軽減を図るため、小・中・特別支援学校の給食費の一部を支援します。
☆ (42) 学校建設事業費(義務教育学校分)	10,000	松原中学校区に義務教育学校の整備を行うにあたり、基本構想及び基本計画の策定など、設置推進に取り組みます。
★ (44) 学校建設事業費(空調設備設置分)	118,400	5年度に引き続き、小学校の特別教室へ空調設備設置を行うとともに、小学校及び特別支援学校の給食室への空調設備設置について効果的な整備方法等の検討を行います。
★ (51) スポーツツーリズム推進事業費	2,400	トップレベルの大会・選手等を誘致するなどして、スポーツを通じた交流促進に取り組み、まちの賑わいや地域経済の活性化を図ります。
☆ (58) 子ども・若者の感性を育む文化芸術事業費	800	子どもがさまざまな機会を通して文化芸術に触れる機会を設け、好奇心や感性、創造性を育み、自らが文化芸術活動に取り組むきっかけづくりに取り組みます。6年度は子ども・若者に演劇や音楽などの鑑賞の機会を設けるとともにアーティストとの交流の機会も設ける交流型鑑賞事業等を実施します。
★ (60) 文化芸術振興事業費	1,492	有明圏域定住自立圏における共同事業の実施に加え、トップアーティストを招聘し市民との交流機会の創出や障害のある人等による文化芸術活動への参画の促進と環境の充実を図ります。

件名	事業費	概要
★ (61) 身近な空間を活用した学びと文化の発表事業費	500	文化施設のみならず、市内のオープンパブリックや特徴ある空間(議場等)において様々なジャンルの文化芸術団体の発表の場を設け、文化芸術の振興、賑わいや市庁舎等の新たな価値の創出を図ります。
★ (62) 文化会館施設整備費	235,462	建設から37年以上経過し、多くの設備が改修の時期を迎えているため、計画的に施設整備に取り組み、施設の利便性や快適性の向上を図ります。また、6年度から舞台設備等の改修が多く予定されていることから、整備を確実に進めるため工事の発注等支援業務を外部委託します。
2. 新たな魅力や価値が創造され、人が集い、働き、にぎわいのあるまち		
(2) 地域企業支援事業費	33,500	イノベーション創出拠点「aurea(アウレア)」内に、経営の効率化や技術開発、販路開拓、DX対応など、中小企業が抱える様々な課題に対して、各種支援機関と連携を図りながら、相談・支援を行うワンストップ産業支援窓口((仮称)大牟田市ビジネスサポートセンター)を新たに設置し、支援の充実に取り組みます。
☆ うちビジネスサポートセンター事業費・補助	11,500	
★ (9) 地域資源魅力向上推進費	12,592	観光基本計画に基づき、地域資源の活用と魅力向上を図るため、DC(DESTINATIONキャンペーン)にあわせた体験プログラム冊子の製作、延命公園地区の案内サインの設置、サイクリングイベント開催やサイクリングマップの作成等を行います。
★ (10) 夏まつり安全対策強化事業費補助	6,000	おおむた「大蛇山」まつりについては、交通・雑踏警備費の高騰に加え、更なる安全対策が求められていることから、安全対策強化のための支援を行うとともに、持続可能なまつりとするため、財源や会場の問題など、今後の中・長期的なまつりの在り方の検討に向けて支援を行います。
★ (12) 域内回遊促進費	9,208	来訪者の市内回遊促進及び滞在時間の増加による消費額の増加を目指し、県のDC(DESTINATIONキャンペーン)にあわせ飲食等クーポンの作成を行います。
★ (16) 商品開発・販路開拓支援費	8,300	魅力的な商品開発、販路開拓に向けて、事業者に対する費用補助に加え、専門家によるセミナーや個別サポートに取り組みます。
うち商品開発・販路開拓支援事業費	5,300	
★ (26) 有害鳥獣対策費	13,337	有害鳥獣による被害の更なる軽減に向け、鳥獣侵入防止の防護柵等の設置促進や計画的な駆除に取り組むとともに、新たに地域おこし協力隊の活用により体制を強化するほか、イノシシ出現時の情報伝達等の迅速化を図ります。
3. 誰もがいきいきと支え合い、元気に安心して暮らせるまち		
☆ (4) 依存症回復支援事業費	800	依存症からの回復を図るため、依存当事者、その家族及び支援者からの相談窓口を設置し、適切な支援へつなぎます。
☆ (7) 保健事業と介護予防の一体的実施事業費	6,649	高齢者の通いの場等を活用した健康教育や健康相談及びリスクの高い人への個別保健指導を行うとともに、必要に応じて医療・介護関係機関と連携することで、高齢者の生活習慣病の重症化やフレイルの予防を図ります。
★ (8) 生活習慣病対策費	73,328	荒尾市内の医療機関でも乳がん検診及び子宮がん検診の受診ができるようにするとともに、大腸がん検診(個別検診)の自己負担を1,200円から500円に見直すなど、受診環境の充実を図ります。
うち健康診査費	70,000	

件名	事業費	概要
★ (9) 特定健康診査・特定保健指導費 (国保会計)	119,948	特定健診を市外(県内他市及び荒尾市)の医療機関でも受診できるようにするなど受診環境の充実を図ります。
★ (10) 歯科検診費	3,437	節目年齢者(40歳、50歳、60歳、70歳)に対して実施している歯周病検診について、6年度より20歳、30歳を新たに節目年齢者に追加し対象者を拡大するとともに未受診者への受診勧奨を行います。
★ (19) フレイル予防事業費(介護会計)	8,513	企業・団体等と連携したフレイル予防の普及啓発、総合体育館を活用したフレイル予防運動教室のほか、eスポーツを活用した社会参加の促進等を行います。
☆ (23) 合理的配慮提供支援事業費補助等	2,000	事業者に求められる社会的障壁の除去に係る必要かつ合理的な配慮の提供について、その提供に要する費用の一部を助成するとともに、合理的配慮を行う店舗や事業所等のPRを行います。
★ (27) 地域資源開発・利用促進等支援事業費	529	大牟田市障害者自立支援・差別解消支援協議会において、先進的な地域資源の開発・利用促進等に向けた取り組みを行います。6年度は、就労支援部会については合同面談会、合理的配慮推進部会については合理的配慮普及セミナー、子ども支援部会については研修を行う予定としています。
4. 人が行き交い、魅力にあふれ、都市と自然が調和した快適なまち		
☆ (20) 子育て世帯住宅改修支援事業費補助	2,000	子育て世帯の住宅改修に係る経済的な負担の軽減を図るため、工事費用の一部を支援します。
★ (25) ゼロカーボン推進費	1,000	EV車の普及のため、充電設備の設置促進に向けた検討や、環境家計簿アプリの活用など市民のエコ行動の実践につながる取組を進めるとともに、危険な暑さが見込まれるときに開設するクーリングシェルターの指定・周知啓発を図ります。
5. 災害に強く、犯罪や事故の少ない、安心して安全に暮らせるまち		
★ (1) 地域防災力強化事業費	2,694	住民の防災意識向上のため、近隣自治体と合同で防災士養成研修やスキルアップ研修を実施するほか、地域における避難所開設・運営を継続して支援するとともに、ケアマネジャーと連携し、要配慮者への個別計画作成を進めます。
★ (2) 災害対策本部機能強化事業費	3,493	職員への防災意識向上のための研修会を行うとともに、災害時における市民広報や避難所開設など、本部機能の向上と発災時の円滑な対応を目的とし、災害対策本部設置運営訓練を実施します。
☆ (18) 筑後地域消防通信指令施設整備事業負担金	7,076	導入から10年を経過している筑後地域消防司令センターの指令システム及び消防救急デジタル無線システム機器について、全面改修が必要となるため、構成市で整備費の負担を行います。
○計画の実現に向けて		
☆ (6) JR銀水駅前トイレ整備事業費	42,000	5年度の銀水SAIKO実行委員会による寄付も活用し、JR銀水駅前トイレの整備を進めます。

☆=新規事業 ★=内容拡充

☆18 ★31

(単位:千円)

件名	事業費	概要
★ (8) 防犯灯及び街路灯電気料支援事業費	24,000	地域コミュニティ組織が維持管理する防犯灯等の設置や取替にかかる経費の一部補助に加え、防犯灯等の電気料を全額市で負担します。
★ (10) シティプロモーション推進費	20,000	従来のSNSやメディアでの発信に加え、地域おこし協力隊を活用し、市内外へのシティプロモーションを更に効果的に取り組みます。
★ (11) おおむたPRキャンペーン事業費	20,000	市のイメージアップを図り、大牟田の住みやすさを認知してもらうため、メディアや市外イベントを活用するとともに、市内のさまざまな「産業」や「企業」を広く紹介する産業フェスタを開催します。また、大牟田駅を利用する若者たちの新たなコミュニティの場を作り出すため、大牟田駅若者情報発信拠点の整備・活用を行います。
☆ (18) 庁舎管理費 うち(仮称)市庁舎オープンデー	95,554 300	市庁舎本館(議場を含む)を開放し、市民に親しまれる市役所を目指すとともに、市役所周辺のにぎわいづくりを目的に「(仮称)市庁舎オープンデー」を開催します。